（別紙4（2））

事業所名　グループホーム井原ラーゴム

作成日：　平成 27　年　　3月　　9日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	⑬・㉘	2ユニットになり、各ユニットの特性が現れてきているが、すり合わせが不十分であるため、互いの取り組みや、情報が共有しきれていない。	ユニット同士の理念・考え方を統一し、入居者にとってより良い連携体制を構築する。	ケアカンファレンスやモニタリングを合同で行う。入居者の対応について、当該ユニットのみでなく、全体の課題として取り組む。	12ヶ月
2	㉖	入居者の重度化により、職員側から提供することが多い状態にあって、入居者からの会話などの引き出し、尊重の部分が不足している。	入居者の生活歴を学習し、その方の楽しかった時代を中心に据えた関わり方、会話を提供する。	生活歴の作成。家族に協力を要請する。職員はコミュニケーションの際、教えて頂くという姿勢で臨む。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。